

外国人材の雇用に向けた現地説明・相談会の紹介_一般社団法人全国農業会議所

- 特定技能試験実施国において、日本の農業への就労意欲を喚起し受験を促進するための現地説明・相談会を開催しています。
- 農業者や監理団体、登録支援機関の皆さまにも参加いただき、現地の送り出し事情を知るとともに人材雇用に向けた送出機関等とのネットワークを築いていただけます。
- 今年度は5か国で開催予定。

外国人雇用に関心のある農業経営者へ向けた
NCA 海外現地説明会・相談会
(農業の海外ジョブフェア) 総合情報サイト

<https://agri-gaikokujinzai.info/>

🔍 農業 海外ジョブフェア



ウズベキスタン人材の特徴を知るページ
https://agri-gaikokujinzai.info/outline_uzb



インドネシア

2025年7月14日
～2025年7月19日

特徴を知る >

終了しました >



スリランカ

2025年10月7日
～2025年10月12日

特徴を知る >

終了しました >



ウズベキスタン

2025年11月10日
～2025年11月15日
11月3日(月・祝)申込×
切

特徴を知る >

申込方法を見る
[外部サイト] >



タイ

1月末頃予定

特徴を知る >
[準備中]

申込方法を見る
[準備中] >



インド

2月末頃予定

特徴を知る >
[準備中]

申込方法を見る
[準備中] >

<過去2か年度の開催実績>

参加経営体数	累計37組
開催国	インド(2回)、インドネシア(2回)、フィリピン、カンボジア、ネパール、ベトナム
現地来場者数	2,689名(オンライン含む)

詳細と今年度の開催予定は特設サイトをご覧ください

現地滞在時の様子

1

説明会

- 送出機関の候補生や学生向けに制度説明、参加いただいた農業者や監理団体の皆さまにも自社の経営紹介をしていただきます。



2

相談会

- 現地の人材がどのような仕事を希望しているか面談したり、送出機関職員と名刺交換して今後の雇用につなげます。



3

政府機関等との意見交換

- 政府機関等を訪問し、人材送り出し事情について国としての方針や課題などを情報交換します。



4

送出機関や日本語学校の視察

- 日本で就労する準備として、どのような教育を受けているか見学します。



参加したきっかけや現地渡航で得られたメリット（参加者の声）

- 技能実習生・特定技能外国人を雇用しているが、一つの国だとリスクがあり外国人材の拡充が必要となることから、新たな国の外国人材の受け入れルートの確立と現地の人材との接点の確保が主な目的（監理団体）
- 近い将来に当該国とのビジネス戦略を形成しようと考えていたが、当該国とその人材の様子を知るきっかけがない時期に、ちょうどよい説明・相談会の案内があったので（登録支援機関）
- 当組合の組合員から当該国の活用をしたいと話があったが、その時点ではネットワークがなく情報を集めようとした矢先に、全国農業会議所から現地視察の案内を受けたため（農業経営体）
- 政府機関の高官や教育機関の幹部など、個人で渡航した際は会えないような人物と出会えて今後の人脈・経営展開にも貢献するものだった（農業経営体）
- 政府機関が関与する国立農業大学や農業の職業訓練校などの学生は有望でありコンタクトが取れてよかった（農業経営体）
- 直接送り出し機関との情報交換をすることで、実際にどのような流れで雇用するかをより明確に知ることが出来た（農業経営体）